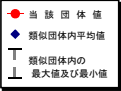


(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

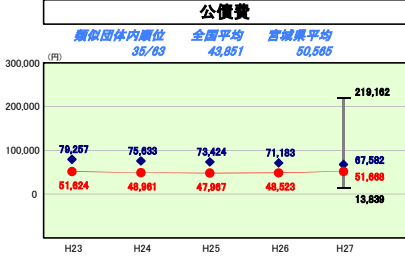
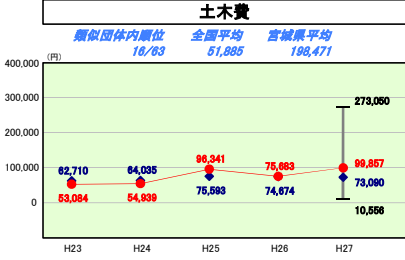
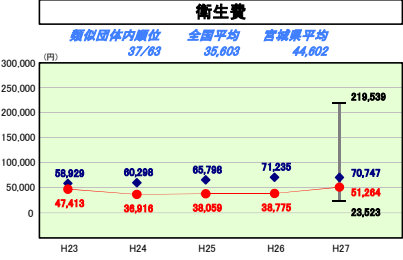
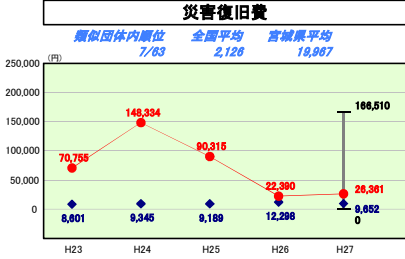
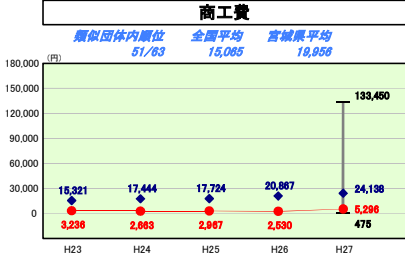
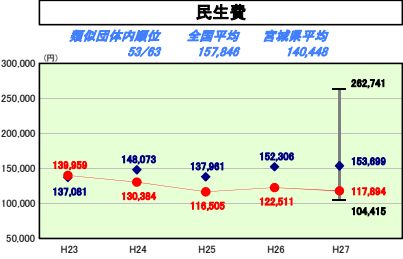
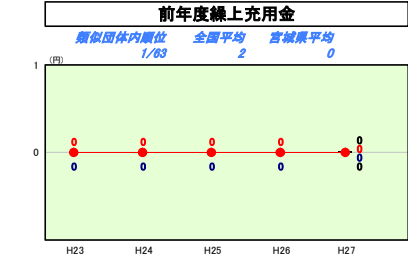
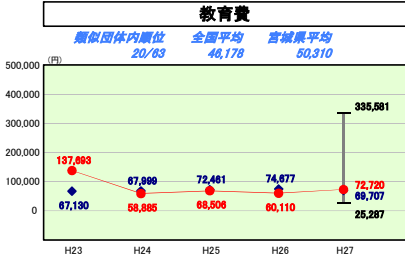
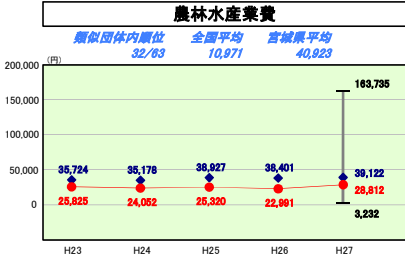
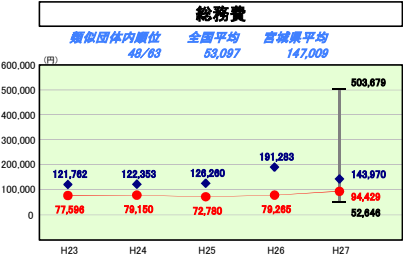
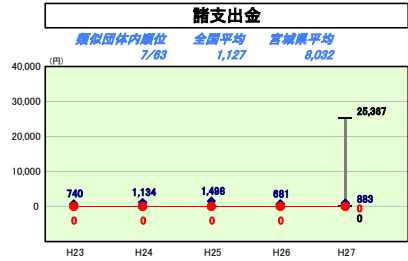
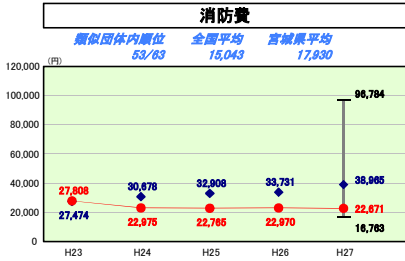
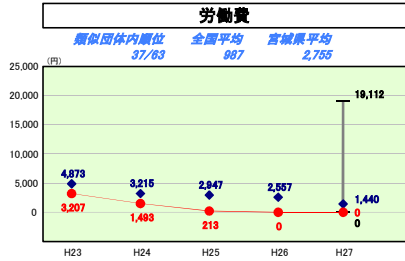
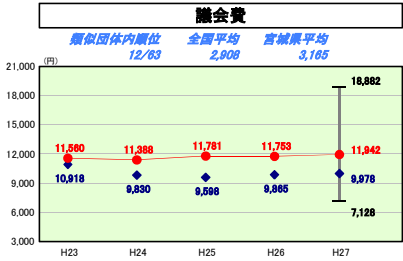
平成27年度

宮城県大郷町

人	口	8,483	人(H28.1.1現在)	実	実	赤	字	比	率	-	%			
うち	日本	8,443	人(H28.1.1現在)	通	結	実	実	赤	字	比	率			
面	積	82.01	km ²	実	公	債	費	比	率	9.7	%			
入	税	5,306,250	千円	得	来	負	担	比	率	9.1	%			
歳	出	4,944,856	千円	市	町	村	類	型	H23	Ⅱ-2	H24	Ⅱ-2	H25	Ⅱ-2
費	支	206,681	千円	(	年	度	毎	)	H26	Ⅱ-2	H27	Ⅱ-2		
標準	財政	2,991,300	千円											
地方	債	4,277,446	千円											



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析欄

民生費については、住民一人当たり117,894円となっている。決算額全体で見ると、民生費のうち老人福祉費で介護保険給付費並びに後期高齢者医療給付費が増嵩している。土木費については、住民一人当たり99,857円となっており、町道新設改良工事や橋梁改良工事により道路橋梁費が増嵩している。総務費については、住民一人当たり94,429円となっており、まち・ひと・しごと創生総合戦略や個人番号制度導入による事業費が増嵩している。教育費については、住民一人当たり94,429円となっており、平成24年4月に小学校が1校に統合したことに伴うスクールバス運行等により増嵩している。
過去5年間の推移を見ると、教育費については、平成23年度に統合小学校建設の普通建設事業が完了したことにより、平成23年度と比較すると64,973円の減となった。災害復旧費並びに民生費については、平成23年度に東日本大震災による災害復旧事業費や貸付金、扶助費、災害救助費等の支出が多額だったため、平成23年度と比較すると住民一人当たり災害復旧費で44,394円、民生費で22,065円の減となった。土木費については、町道改良工事のほか橋梁改良工事の増等により平成23年度と比較すると住民一人当たり46,773円増加した。また、衛生費については、ゴミ焼却処理等一部事務組合負担金の増等により、平成23年度と比較すると3,851円増加した。